

# 歴史的風致の保全による持続的な観光振興

## 防災・減災力の向上

【改修前】



出典元：竹原市治水会議資料

【改修後】



本川は、平成3年、9年、11年、16年、17年をはじめ、度重なる浸水被害を受けてきましたが、水門や排水機場及び防潮壁などの整備により、**地域の安全で安心な暮らしを確保**しました。

また、高潮発生時においても「道の駅」の**避難施設としての機能が保たれます**。

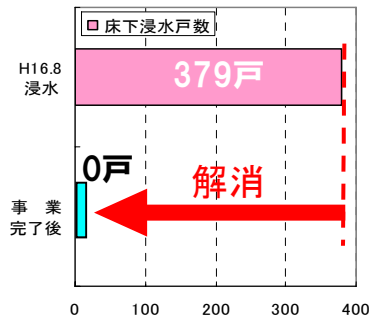


住吉神社前

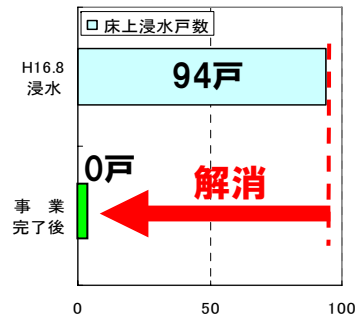


防潮壁を設置

床下浸水



床上浸水



## 観光資源の維持・向上

町並み保存地区内の伝統的建造物群や「住吉まつり」などの伝統行事及び「竹まつり」「雛めぐり」などの歴史を生かしたまちづくりの催しなどを支援することで、**歴史・伝統を生かした持続的な観光振興**が図れます。



住吉まつり

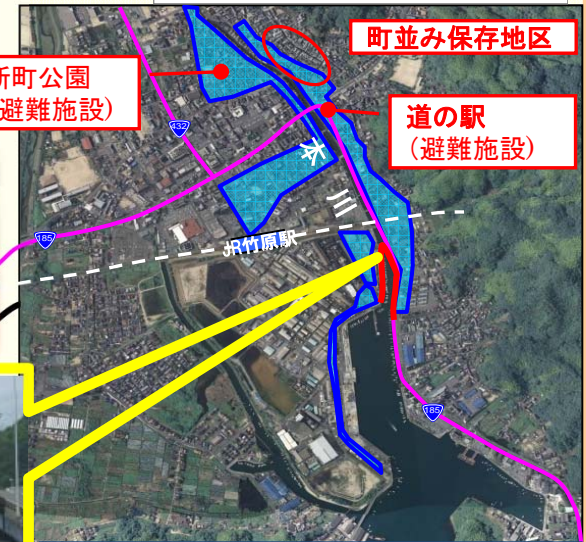
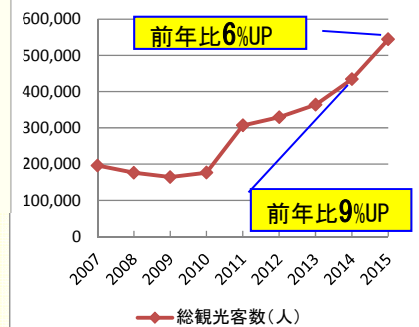


竹まつり



雛めぐり

町並み保存地区観光客推移



町並み保存地区

新町公園 (避難施設)

道の駅 (避難施設)

折竹原駅



水門・排水機場

凡例  
 : 浸水実績(河川からの越波・越流を主な原因とするもの)  
 (H16. 8. 30)